

企業誘致推進の取り組みについて

～東関東自動車道（仮称）麻生IC・潮来IC 周辺開発～

■（仮称）麻生IC周辺開発 —新たな産業拠点の形成を目指します—

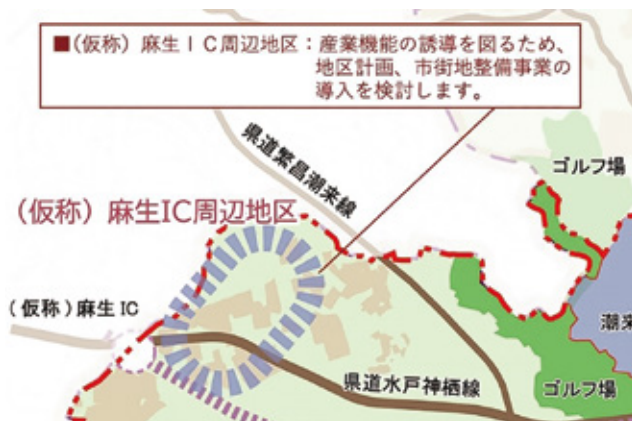
現在、東関東自動車道水戸線潮来～鉾田間の整備が進められており、令和7年度から令和8年度に全線開通が見込まれています。広域的な高速道路ネットワーク網が形成されることで、新たな産業拠点など企業ニーズの増加に期待しています。このような状況を踏まえ、本市では（仮称）麻生IC周辺において、雇用の創出や地域経済の活性化など持続可能な社会形成づくりを目的に、新たな産業用地の確保に向けた検討を進めています。

今後は、土地利用計画を推進するため、まちづくり方針や開発手法の整理を行うとともに、企業へのヒアリング調査など土地需要の把握を進め、事業の可能性について検討してまいります。

■潮来IC周辺開発 —スポーツ・観光を核とした交流拠点の形成を目指します—

潮来IC周辺において、令和6年3月に地域連携拠点整備基本構想を策定し、現在、地権者説明会を開催するなど、構想の実現に向け検討を進めているところです。7月に行った市民アンケートにおいては、新たにぎわいの拠点や、スポーツを核とした交流拠点が形成されることに対する期待の声を多くいただきました。

今後は、皆さまからいただいたご意見を取り入れ、官民連携による整備手法などを整理し、構想の具体化を図ります。引き続き、地権者をはじめ、市民の皆さまとコミュニケーションを図りながら、実現に向け検討を進めてまいります。



潮来市都市計画マスタープランより



潮来市地域連携拠点整備基本構想より

地域活性化起業人を紹介します

7月1日付で地域活性化起業人として着任しましたデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社の森山真稔です。企業立地戦略室に所属し、潮来市内への進出を検討している企業の誘致に関する業務を担当しています。私が持っている民間企業とのネットワークを活用し、潮来市に賑わいをもたらす種まきをしていきたいと考えています。

※地域活性化起業人とは

首都圏等の企業が社員を地方自治体に一定期間派遣し、地方自治体の地域課題に対し、民間の専門的なノウハウや知見をいかながら即戦力人材として業務に従事することで、地域活性化を図る取り組みです。



【お問合せ】 企業立地戦略室 ☎63-1111 内線317